

ランサムウェア(マルウェア)の感染を無(ゼロ)に！ 重要なデータを守るセキュリティレストアソリューション

秘密分散技術を活用した独自のセキュリティソリューションを開発・販売する株式会社イノベーション・ファーム（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山田 徳行、以下「イノベーション・ファーム」）は、ランサムウェア（マルウェアをも含む）に感染しても即時にオリジナルデータを復元し、企業や自治体が保有している重要な（個人情報をも含む）データを守るソリューションを1月末より提供を開始致します。

【概要】

2017年は「WannaCry」をはじめとした新種のランサムウェアが猛威を振るい、多くの法人組織が被害を受けました。3月には政治的な目的でランサムウェアを利用するケースが確認され、6月には「Notpetya」のようにランサムウェアのようにふるまいながら、ハードディスクのMBR（マスターブートレコード）を暗号化することでシステムをクラッシュさせることを目的とした物も出現しております。成功報酬を山分けするランサムウェアの攻撃インフラのサービス提供者と、ランサムウェアによる攻撃を簡単に行える「RaaS（Ransomware as a Service）」などの安価なビジネスモデルの形態が豊富に提供されていることから、2018年はランサムウェアを利用した攻撃が蔓延することは間違いありません。

しかし、ランサムウェアの被害をシグネチャーベースのアンチウイルス対策だけで防ぐことはもはや不可能です。重要なデータを守る手法として①オフラインで定期的にバックアップと復元テストを行うこと、②機械学習による検出ですり抜けを最小限に押さえること等の異なるセキュリティ対策製品を組合せの提案がありますが、利用者の負担増は避けられません。

こうした中で、イノベーション・ファームは独自の秘密分散技術を応用し、低コストでありながらランサムウェアを含む未知のマルウェアなどへの感染を防ぐとともに、情報漏えいや破壊・消失といったリスクをも防ぐ画期的なセキュリティソリューション『Secure Explorer』を開発しました。

【 Secure Explorer について】

『Secure Explorer』は安全性(セキュリティ)と可用性・利便性を両立した画期的なセキュリティソリューションです。Windows エクスプローラのような簡易な操作性を持ち、秘密分散法の活用により、未知のランサムウェア（マルウェア）が侵入しても絶対(100%)活動できないファイルに分割変換致し、無害化させます。また、無意味化したファイルから情報は確認できないため、情報漏えいも防ぎます。さらにBCPやDR対策としても有効です。

従来にない新たなアプローチにより、

- ①暗号化ツールの課題（①流出後に暗号が解かれる懸念、②万ーランサムウェアに感染すると利用不可、③個人情報などの保管場所制限、④シングルポイント障害の懸念など）
- ②バックアップツールの課題（⑤感染ファイルそのものをバックアップする懸念、⑥多くの世代

を取る手法のコスト負担など)

を解消します。

-Secure Explorer 紹介サイト : http://www.innov-firm.co.jp/product_secureExplorer.html

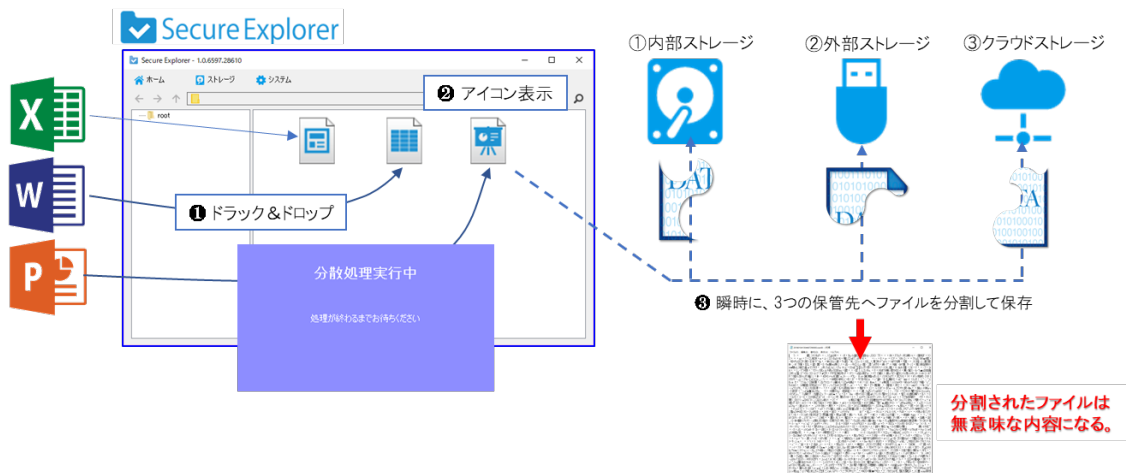
ランサムウェア(マルウェア)の活動を絶対にさせない画期的なファイル保護ソリューション『Secure Explorer』

『Secure Explorer』は、ファイルをドラック&ドロップした瞬間、秘密分散(電子割符)技術によって、分割保存を実行します。分割保存されたファイルは実体を持っていません。元のバイナリデータにゴミデータが混ぜられた無意味なデータになります。

ランサムウェアは、doc、docx、docm、xls、xlsx、xslm、ppt、pptx、pptm、pdf、js、inkなど、exe等のマクロ形式やJavaScript等で活動します。

仮にランサムウェア(マルウェア)に侵入されたとしても、ランサムウェア(マルウェア)が絶対に活動することはできません。

今後の如何なる未知の脅威にも同様に**対応可能です**。



《 操作性(エクスプローラの画面を再現)も簡単! 重要な情報(個人情報をも含む)の漏えい対策も実現! 》

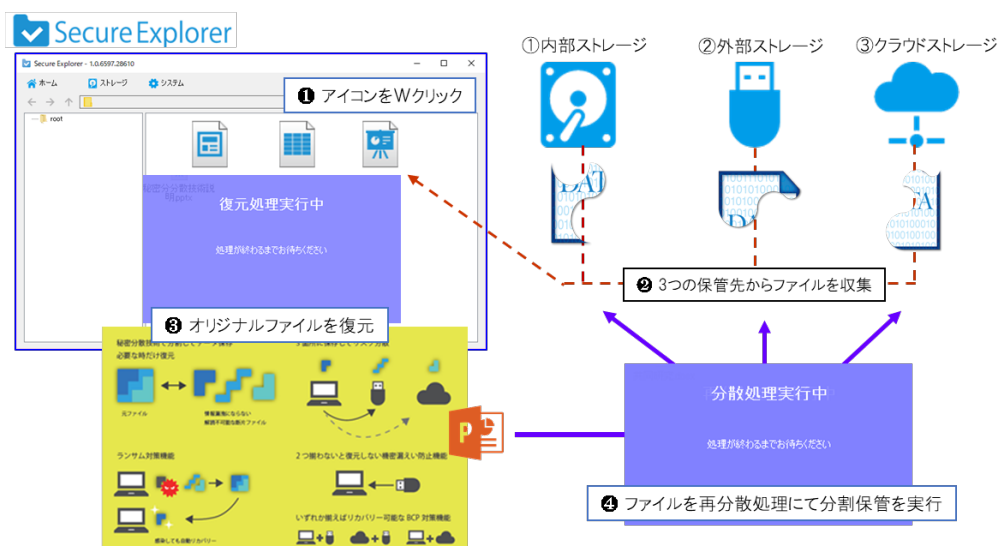
『Secure Explorer』は、アイコンをダブルクリックすれば、オリジナルファイル(ppt)が復元されます。

復元された**オリジナルファイル(ppt)**は、編集や印刷等の作業も日常ご利用頂いている環境と変わりなく活用することが可能です。

開かれているファイル(ppt)を閉じると、即時に**再分散処理**が実行され、設定している3つの保管先に分割保管されます。

実体ファイルがありませんので、ランサムウェアを代表とするマルウェアが活動することは絶対にありません。

※今後、どのような未知のマルウェアが出現したとしても、活動する事はありません。



■ 株式会社イノベーション・ファーム : <http://www.innov-firm.co.jp/index.html>

ICTのトレンドは今後、「クラウドコンピューティング」「モビリティ(SMD)」「ソーシャル技術」「各種データ(ビックデータ/ソーシャルデータ/オープンデータ)」以上4つの構成要素の第3

のプラットフォームが主流となります。

しかし、クラウドの活用に関して第三者へ情報を預ける事に対する不安を持つ企業は少なくありません。情報資源の有効活用や TCO の削減を真剣に検討する上でクラウド活用は必須となります。クラウドサービスの利用者はデータを保護する責任は自分自身にあります。クラウドに保管するデータが無意味化されていれば、企業の機密情報や個人情報或いは著作権情報を守り、マルウェアの脅威から重要な情報が消失する事象も防ぐことが可能です。

当社は情報のセキュリティを保持し、利用者の操作性を損なうことなく、利活用を可能とする相反するソリューションを提供します。また、混在する OS 環境でも One リソースで管理可能なアプリケーションを提供します。

※ 本リリースに掲載されている製品名、会社名などの固有名詞は各社の商標または登録商標です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社イノベーション・ファーム 広報担当：山田

TEL : 03-5823-4398 E-mail : inquiry@innov-firm.co.jp